

# 令和3年度当初予算案 (令和2年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

健康福祉部

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	新型コロナウイルス感染症対策費 (1) 医療提供体制の確保 (2) ワクチン接種体制の確保 (3) 検査体制の確保 (4) 社会福祉施設等に対する支援	こども・青少年総合対策室 健康福祉総務課 高齢者支援課 地域福祉推進課 障害者支援課 家庭支援課 健康対策課 医薬療務課
2	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1) 子育てにやさしい風土づくり (2) 子育てしやすい地域・まちづくり (3) 安心して子育てできる雇用環境等の創出	総合政策課 こども・青少年総合対策室 社会教育課 文庫教課 医療保険政策課 学校教育課 高校教育課 男女共同参画課 家庭支援課 人材確保推進室 人材確保・労働政策課 障害者支援課
3	妊産婦包括支援事業費	こども・青少年総合対策室
4	きょうと健康長寿・データヘルス推進事業費	健康福祉総務課 高齢者支援課 医療保険政策課 健康対策課 医薬療務課
5	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	健康福祉総務課 高齢者支援課 医療保険政策課 リハビリテーション支援センター 地域福祉推進課 障害者支援課 健康対策課 医薬療務課 住宅課
6	福祉医療制度充実費	医療保険政策課

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
7	自殺防止総合対策事業費	地域福祉推進課
8	発達障害者支援体制整備事業費	障害者支援課
9	京都式農福連携事業費	障害者支援課
10	障害者施設整備助成費	障害者支援課
11	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
12	災害時要支援者コミュニケーション支援事業費	障害者支援課
13	アルコール等依存症対策総合支援事業費	障害者支援課
14	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費	家庭支援課
15	子どもの未来を守る事業費	地域福祉推進課 家庭支援課 学術教育課 高等学校教育課 社会教育課
16	児童虐待総合対策事業費	こども・青少年総合対策室 家庭支援第一課
17	青少年再チャレンジ支援事業費	家庭支援課 社会教育課 生活安全企画課 少年犯罪対策課
18	ひきこもり自立支援総合事業費	地域福祉推進課 障害者支援課 家庭支援課 人材開発推進課 学校教育課
19	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援課
20	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	家庭支援課

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
21	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課
22	難病対策総合推進事業費	健康対策課
23	がん対策総合推進事業費	健康対策課
24	新型インフルエンザ対策費	健康対策課
25	肝炎対策費	健康対策課
26	総合医師確保対策費	大学政策課
27	医療施設設備整備助成費	医療課
28	北部地域看護師確保対策費	医療課
29	救急・医療ほっとライン事業費	医療課
30	〈病院事業会計〉 洛南病院建替整備事業費	医療課
31	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生活衛生課
32	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保健康課

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費		新規・継続の別	継続（一部新規）													
	国庫	起債	その他	一般財源													
予算額	60,058,856千円 (うち2月補正予算額15,236,000千円)		59,341,947	67,000	330,700	319,209											
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、医療・検査体制の確保や感染拡大防止等に必要な対策を講じる</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 医療提供体制の確保 【詳細:1-(1)ページ】 45,403,888千円 入院受入医療機関の病床の確保や医療従事者に対する支援、宿泊療養施設の整備・運営、自宅療養者に対する支援等を実施</p> <p>(2) ワクチン接種体制の確保 【詳細:1-(2)ページ】 151,200千円 ワクチンの接種を希望する府民が適切に接種を受けられる体制を確保するため、ワクチンの流通調整、コールセンターの設置等を実施</p> <p>(3) 検査体制の確保 【詳細:1-(3)ページ】 791,184千円 京都検査センターの設置・運営、PCR検査機器等の整備やPCR検査費用に対する支援等を実施</p> <p>(4) 社会福祉施設等に対する支援【詳細:1-(4)ページ】 1,811,170千円 社会福祉施設等が行う感染拡大防止対策（ゾーニング環境の整備、多床室の個室化改修、衛生用品の調達等）に対する支援等を実施</p> <p>(5) その他 11,901,414千円 (単位:千円)</p>																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (うち2月補正)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活福祉資金の貸付(②) <b>【抜】</b> 低所得者等に対し、引き続き生活福祉資金貸付及び住居確保給付金による支援を実施</td> <td>11,669,000 (11,665,000)</td> </tr> <tr> <td>自殺防止に関する相談体制の強化(②) 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業による自殺を未然に防止するため、SNSを活用し、相談体制を強化</td> <td>27,514</td> </tr> <tr> <td>きょうと新型コロナ医療相談センターの運営(③) 休日・夜間や、かかりつけ医がない場合などの受診・検査等に関する相談に24時間体制で対応</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>LINEによるパーソナルサポート(③) 府民一人ひとりに応じたコロナ対策をLINEでサポート</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>スマートフォンアプリ「こことろ」の運用(③) 店舗や集客施設等の利用者から陽性者が確認された場合にアプリの登録情報からより多くの接触者を捕捉</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(次頁に続く)</p>						事業内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (うち2月補正)	生活福祉資金の貸付(②) <b>【抜】</b> 低所得者等に対し、引き続き生活福祉資金貸付及び住居確保給付金による支援を実施	11,669,000 (11,665,000)	自殺防止に関する相談体制の強化(②) 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業による自殺を未然に防止するため、SNSを活用し、相談体制を強化	27,514	きょうと新型コロナ医療相談センターの運営(③) 休日・夜間や、かかりつけ医がない場合などの受診・検査等に関する相談に24時間体制で対応	150,000	LINEによるパーソナルサポート(③) 府民一人ひとりに応じたコロナ対策をLINEでサポート	1,500	スマートフォンアプリ「こことろ」の運用(③) 店舗や集客施設等の利用者から陽性者が確認された場合にアプリの登録情報からより多くの接触者を捕捉
事業内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (うち2月補正)																
生活福祉資金の貸付(②) <b>【抜】</b> 低所得者等に対し、引き続き生活福祉資金貸付及び住居確保給付金による支援を実施	11,669,000 (11,665,000)																
自殺防止に関する相談体制の強化(②) 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業による自殺を未然に防止するため、SNSを活用し、相談体制を強化	27,514																
きょうと新型コロナ医療相談センターの運営(③) 休日・夜間や、かかりつけ医がない場合などの受診・検査等に関する相談に24時間体制で対応	150,000																
LINEによるパーソナルサポート(③) 府民一人ひとりに応じたコロナ対策をLINEでサポート	1,500																
スマートフォンアプリ「こことろ」の運用(③) 店舗や集客施設等の利用者から陽性者が確認された場合にアプリの登録情報からより多くの接触者を捕捉	5,000																

(前頁から続く)			
		事業内容 (丸数字は担当課名)	予算額 (うち2月補正)
		<b>施設内感染専門サポートチームの派遣 (③)</b> 医療機関、社会福祉施設等で集団発生が疑われた場合に、早期に適切な感染防止策を講じるため、専門家を派遣	4,000
		<b>専門家会議等の開催 (③)</b> 府のコロナ対策に係る方針を決定するため、専門家等の意見を聴取する会議を開催	1,000
		<b>不妊治療助成の年齢要件の緩和 (①)</b> 感染拡大防止の観点から一定期間治療を延期した場合の時限的な年齢要件緩和の継続	10,000
		<b>乳幼児個別健康診査実施に対する支援 (①)</b> 感染拡大防止のため、市町村が行う乳幼児健康診査の集団健診から個別健診への切替えに要する経費を助成	6,500
		<b>妊産婦に対する退院前後の寄り添い支援 (①)</b> 陽性が判明した妊産婦に対して、退院前後の寄り添い支援を実施	6,400
		<b>産前産後ケア事業の利用促進支援 (①) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span></b> 感染拡大により、不安感・負担感が増大している妊産婦に対して、産後うつ等を未然に防止するため、産後ケア事業に係る利用者負担額の一部支援等を実施	20,500
担当課 ・ 担当名	① こども・青少年総合対策室 健康福祉総務課 高齢者支援課 ② 地域福祉推進課 障害者支援課 家庭支援課 ③ 健康対策課 医療務課	母子保健係 企画調整係 事業所・福祉サービス係 地域福祉・福祉のまち推進係 地域支援・企画係 家庭福祉係 感染症対策係 病院事業・企画係 薬物対策・企画係	課・担当 電話番号 075-414-4591 075-414-5908 075-414-4571 075-414-4605 075-414-4611 075-414-4582 075-414-4734 075-414-4743 075-414-4756

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費 (1) 医療提供体制の確保		新規・ 継続の別	継 続																							
予 算 額	45,403,888 千円 (うち2月補正予算額2,215,000千円)		国 庫 45,193,188	起 債 -	その他 119,700	一般財源 91,000																					
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、医療提供体制の更なる充実を図る</p> <p><b>2 事業内容</b> (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="368 719 1453 1720"> <thead> <tr> <th>区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (うち2月補正)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>患者の状態に合わせた医療提供体制の整備</b></td> <td><b>42,212,088 (100,000)</b></td> </tr> <tr> <td>受入病床等の確保に対する支援(④) 入院受入医療機関に対し、病床確保等に要する経費を補助</td> <td>35,806,950</td> </tr> <tr> <td>宿泊療養施設の整備・運営(③) 軽症者等が滞在療養するための民間ホテル等の整備及び運営</td> <td>5,634,000</td> </tr> <tr> <td>自宅療養者に対する支援(③) <b>【拡】</b> パルスオキシメーターの貸与や食料品・生活必需品の配送を行い、安心して自宅療養できる環境整備を強化</td> <td>771,138 (100,000)</td> </tr> <tr> <td><b>医療提供体制を支える仕組みづくり</b></td> <td><b>3,191,800 (2,115,000)</b></td> </tr> <tr> <td>京都府入院医療コントロールセンターの運営(④) 症状に応じた医療を適切に受けられるよう、患者のトリアージや感染者の受入先調整等を実施</td> <td>72,000</td> </tr> <tr> <td>京都府医療資材コントロールセンターの運営(①) 医療従事者の安全を確保し、院内感染を防止するため、供給不安のある医療資材を備蓄し、医療機関で不足が生じた際に提供</td> <td>49,000</td> </tr> <tr> <td>医療従事者等に対する支援(④) <b>【拡】</b> ・コト病棟の清掃・消毒を行う事業者の確保による看護師の負担軽減 ・慰労金の給付(令和2年度分) ・特殊勤務手当や医療従事者が宿泊するホテルの借上げ経費の助成 等</td> <td>2,697,800 (2,115,000)</td> </tr> <tr> <td>入院費用等自己負担の軽減(③) 入院費用の自己負担相当分の公費負担</td> <td>364,000</td> </tr> <tr> <td>精神科医療提供体制の確保(②) 集団感染等発生時におけるDPAT隊の派遣経費</td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table>					区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (うち2月補正)	<b>患者の状態に合わせた医療提供体制の整備</b>	<b>42,212,088 (100,000)</b>	受入病床等の確保に対する支援(④) 入院受入医療機関に対し、病床確保等に要する経費を補助	35,806,950	宿泊療養施設の整備・運営(③) 軽症者等が滞在療養するための民間ホテル等の整備及び運営	5,634,000	自宅療養者に対する支援(③) <b>【拡】</b> パルスオキシメーターの貸与や食料品・生活必需品の配送を行い、安心して自宅療養できる環境整備を強化	771,138 (100,000)	<b>医療提供体制を支える仕組みづくり</b>	<b>3,191,800 (2,115,000)</b>	京都府入院医療コントロールセンターの運営(④) 症状に応じた医療を適切に受けられるよう、患者のトリアージや感染者の受入先調整等を実施	72,000	京都府医療資材コントロールセンターの運営(①) 医療従事者の安全を確保し、院内感染を防止するため、供給不安のある医療資材を備蓄し、医療機関で不足が生じた際に提供	49,000	医療従事者等に対する支援(④) <b>【拡】</b> ・コト病棟の清掃・消毒を行う事業者の確保による看護師の負担軽減 ・慰労金の給付(令和2年度分) ・特殊勤務手当や医療従事者が宿泊するホテルの借上げ経費の助成 等	2,697,800 (2,115,000)	入院費用等自己負担の軽減(③) 入院費用の自己負担相当分の公費負担	364,000	精神科医療提供体制の確保(②) 集団感染等発生時におけるDPAT隊の派遣経費	9,000
区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (うち2月補正)																										
<b>患者の状態に合わせた医療提供体制の整備</b>	<b>42,212,088 (100,000)</b>																										
受入病床等の確保に対する支援(④) 入院受入医療機関に対し、病床確保等に要する経費を補助	35,806,950																										
宿泊療養施設の整備・運営(③) 軽症者等が滞在療養するための民間ホテル等の整備及び運営	5,634,000																										
自宅療養者に対する支援(③) <b>【拡】</b> パルスオキシメーターの貸与や食料品・生活必需品の配送を行い、安心して自宅療養できる環境整備を強化	771,138 (100,000)																										
<b>医療提供体制を支える仕組みづくり</b>	<b>3,191,800 (2,115,000)</b>																										
京都府入院医療コントロールセンターの運営(④) 症状に応じた医療を適切に受けられるよう、患者のトリアージや感染者の受入先調整等を実施	72,000																										
京都府医療資材コントロールセンターの運営(①) 医療従事者の安全を確保し、院内感染を防止するため、供給不安のある医療資材を備蓄し、医療機関で不足が生じた際に提供	49,000																										
医療従事者等に対する支援(④) <b>【拡】</b> ・コト病棟の清掃・消毒を行う事業者の確保による看護師の負担軽減 ・慰労金の給付(令和2年度分) ・特殊勤務手当や医療従事者が宿泊するホテルの借上げ経費の助成 等	2,697,800 (2,115,000)																										
入院費用等自己負担の軽減(③) 入院費用の自己負担相当分の公費負担	364,000																										
精神科医療提供体制の確保(②) 集団感染等発生時におけるDPAT隊の派遣経費	9,000																										
担当課 ・ 担当名	① 健康福祉総務課 企画調整係 ② 障害者支援課 認定・精神係 ③ 健康対策課 感染症対策係 ④ 医療課 病院事業・企画係		課・担当  電話番号	075-414-5908 075-414-4732 075-414-4734 075-414-4743																							

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費 (2)ワクチン接種体制の確保		新規・ 継続の別	新規		
予算額	151,200 千円		国庫	起債	その他	一般財源
	151,200		-	-	-	-
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      新型コロナウイルスワクチンの接種については、令和3年2月下旬に体制を整備し、以降医療従事者から順次開始予定である。令和3年度においても円滑に実施するため、府内の体制確保を図る</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 接種体制等確保支援事業 <span style="float: right;">22,817 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 接種の実施主体である市町村の接種体制の確保に向けての助言、調整等を実施</li> <li>▶ ワクチンが府内で適正に流通が行われるよう、医療機関や卸売業者との調整、ディープフリーザー（ワクチン保管用冷凍庫）の設置等を実施</li> </ul> <p>(2) 副反応等ワクチン接種に係る専門相談センターの設置 <span style="float: right;">108,123 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 医療機関や市町村で対応が困難な副反応等の専門相談に関する問い合わせに対応するためのコールセンターを設置</li> </ul> <p>(3) 広報事業 <span style="float: right;">20,260 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 府民や関係機関へワクチン接種に関する正しい情報をわかりやすく発信し、周知を図る（新聞広告、府民だより等）</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	健康福祉総務課 企画調整係 健康対策課 感染症対策係 薬務課 薬物対策・企画係		課・担当  電話番号	075-414-5908 075-414-4734 075-414-4756		



# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費 (3)検査体制の確保		新規・継続の別		継続	
	予算額	791,184千円	国庫	起債	その他	一般財源
			602,300	-	-	188,884
事業内容  〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、検査体制の更なる充実を図る</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都検査センターの運営(③) <span style="float:right">187,800千円</span> PCR検査検体を採取し、迅速に検査機関につなげる体制を確保するため、府内6箇所の京都検査センターの運営</p> <p>(2) 民間検査機関等におけるPCR検査機器等の整備(②④) <span style="float:right">154,384千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検査体制の強化を図るため、民間検査機関や医療機関におけるPCR検査機器等の整備に対して助成(補助率10/10) <span style="float:right">150,000千円</span></li> <li>・ 府の検査機関のPCR検査機器等の保守管理 <span style="float:right">4,384千円</span></li> </ul> </p> <p>(3) 検査キット・試薬等の購入(③) <span style="float:right">168,000千円</span> 行政検査に必要な検査試薬等の購入経費</p> <p>(4) PCR検査費用に対する支援(①③) <span style="float:right">281,000千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PCR検査の保険適用に伴う自己負担相当分の公費負担 <span style="float:right">201,000千円</span></li> <li>・ 妊婦の安心・安全な分娩に寄与し、医療従事者の二次感染を防止するため、妊婦のPCR検査費用を助成(上限2万円まで) <span style="float:right">80,000千円</span></li> </ul> </p>					
担当課 ・ 担当名	① 子ども・青少年総合対策室 母子保健係 ② 健康福祉総務課 総務係 ③ 健康対策課 感染症対策係 ④ 薬務課 薬物対策・企画係		課・担当   電話番号		075-414-4591 075-414-4547 075-414-4734 075-414-4756	

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費 (4) 社会福祉施設等に対する支援		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	1,811,170千円 (うち2月補正予算額1,356,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			1,498,845	67,000	207,000	38,325
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、社会福祉施設等が行う感染防止対策等に対する支援を行う					
	<b>2 事業内容</b> (単位：千円)					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (うち2月補正)
	<b>社会福祉施設(高齢者・障害者・児童・保育)への支援</b>					<b>1,786,000</b> <b>(1,356,000)</b>
	<b>慰労金等の給付(②③)</b> 高齢者、障害者施設に勤務する職員に対し慰労金の給付等 (令和2年度分)					1,017,000 (1,017,000)
	<b>ゾーニング環境整備等に対する支援(②) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span></b> 家族面会室整備、ユニット単位や従来型多床室・個室の ゾーニングに要する費用の補助					110,000
	<b>多床室の個室化改修に対する支援(②③)</b> 多床室の個室化改修に要する費用の補助					246,000 (201,000)
	<b>感染症拡大防止対策に対する経費等を支援(①②③④)</b> 訪問サービスに切り替えた際のかかりまし経費に対する補助 衛生用品の調達に対する支援 施設職員に対する研修等の実施 その他感染拡大防止に要する経費の補助等					408,000 (138,000)
	<b>入所施設等におけるリーダー看護師養成(②) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span></b> 感染リスクを低減した新たなケアの方法を普及するため、感染 症対策の指導役となる看護師を養成					5,000
	<b>子ども食堂・こどもの居場所への支援</b>					25,170
<b>子ども食堂における感染拡大防止対策(⑤) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">拡</span></b> 運営費の補助単価を10,000円/日→11,000円/日に引き上げ					23,480	
<b>こどもの居場所における感染拡大防止対策(⑤) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">拡</span></b> 感染拡大防止対策に係る経費について最大10万円/箇所に加算					1,690	
担当課 ・ 担当名	① 子ども・青少年総合対策室	保育・子育て支援係				075-414-4591
	② 高齢者支援課	事業所・福祉サービス係				075-414-4571
	③ 障害者支援課	福祉サービス・障害児支援係				075-414-4596
	④ 家庭支援課	家庭福祉係				075-414-4582
	⑤ //	ひとり親家庭支援係				075-414-4584
				課・担当 電話番号		

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部・府民環境部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）		
予算額	26,403,297千円		国庫	起債	その他	一般財源
			1,537,434	94,000	695,596	24,076,267
事業内容  〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 子育て環境日本一の実現に向けて、企業など様々な主体と連携し、子どもや子育て世代を社会全体であたたかく見守り支え合う取組をきめ細かに推進</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p><b>(1) 子育て環境日本一推進会議（仮称）の設置</b> <span style="float:right">4,000千円</span> ▶ 「風土づくり」「地域・まちづくり」「職場づくり」の各分野の取組の深掘りや課題解決に繋がる新たな検討を行うオール京都の推進体制を構築</p> <p><b>(2) 子育てにやさしい風土づくり</b> <span style="float:right">86,416千円</span> 【詳細：2-(1)ページ】 ▶ 社会全体で子育てを見守り支えるあたたかい子育て社会の実現を目指すため、子育て環境日本一サミット事業の展開や、子育てに寄り添う地域づくり等を推進 ▶ 若者の結婚や子育てに対する意識・行動変革を促進するため、仕事と育児の両立体験等によるライフデザイン形成支援、乳幼児と触れ合う機会の提供、きょうと婚活応援センター運営等を実施</p> <p><b>(3) 子育てしやすい地域・まちづくり</b> <span style="float:right">26,028,390千円</span> 【詳細：2-(2)ページ】 ▶ 「子どもの居場所」「子ども・親子の交流の場」「子育て中のパパママの仕事場」等を拠点として、企業など様々な主体と連携する仕組みづくりなど、市町村による子育てにやさしいまちづくりの取組を支援 ▶ 安心・安全に妊娠や出産ができる体制を推進するため、妊産婦の不安軽減のための包括的な支援や特定不妊治療費助成に係る制度拡充等を実施 ▶ 「子育て環境日本一」の実現に向けて欠かせない柱である「教育環境日本一」のため、非常時等においても学びを止めない体制を整備</p> <p><b>(4) 安心して子育てできる雇用環境等の創出</b> <span style="float:right">284,491千円</span> 【詳細：2-(3)ページ】 ▶ 若者や子育て中の方が自らの望む働き方を実現できる就労環境を整備するため、子育てにやさしい取組実践企業への支援や高校生・大学生の就職機会の確保、早期離職防止・定着及び速やかな再就職支援を実施</p>					
担当課 ・ 担当名	(総括) 総合政策課 企画調整係		課・担当  電話番号	075-414-4341		

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てにやさしい風土づくり		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	86,416 千円		国 庫	起 債	その他
			40,673	-	諸収入 2,900
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 府域全体で子育てをあたたく支える風土づくりを推進				
	<b>2 事業内容</b> <b>(1) 子育てにやさしい風土づくり推進事業費</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> <b>29,000 千円</b> ① 「きょうと子育て環境日本一サミット」の展開 (A) ▶ 行政、経済団体、保育・教育団体等のトップによる「共同声明」の発信 ▶ 育児に役立つ商品等の体験ができる「子育て応援見本市」の開催 ▶ 各広域振興局においても地域サミットを開催し、府域全体で気運を醸成 ② 子育てに寄り添う地域づくりの推進 (A) 商店街や民間事業者が行う妊婦や子連れ世帯の外出・移動支援の取組を推進 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">             (取組例)              ・ 子連れ世帯向けの商品配達サービスの実施              ・ 子連れ優先の休憩スペースの提供              ・ 「きょうと子育て応援レーン」の設置 等           </div> ③ 地域の子育て環境充実度を見える化するツールの活用支援 (B) 市町村による作成や活用の定着化を図るため、市町村へのハンズオン支援を実施  <b>(2) 京都若者ライフデザイン推進事業費</b> <b>16,427 千円</b> 仕事と育児の両立体験（インターンシップ）の実施など、若者のライフデザイン形成を支援 (A)				
担 当 課 ・ 担 当 名	(A) こども・青少年総合対策室 (B) " " (C) " " (D) 社会教育課		子育て環境推進係 青少年係 母子保健係 企画振興係		課・担当 電話番号 075-414-4602 075-414-4301 075-414-4727 075-414-5882

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部・文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子育てしやすい地域・まちづくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）													
予算額	26,028,390 千円		国庫	起債	その他												
			1,434,758	94,000	691,696												
					一般財源 23,807,936												
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 安心して子どもを産み育てることのできる、子育てにやさしいまちづくりを府全域で展開</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 子育てにやさしいまちづくり事業費</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> <b>150,000 千円</b> (A)</p> <p>「子どもの居場所」「子ども・親子の交流の場」などを拠点として、企業など様々な主体と連携するしくみづくりなど、市町村による子育てにやさしいまちづくりの取組をハード・ソフトの両面から包括的に支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>&lt;取組例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃校跡地や公園等の整備による地域の子どもの居場所づくり</li> <li>・ 交流施設の整備等による子どもと親の交流の場づくり</li> <li>・ 空き店舗等を活用したコワーキングスペース等の整備・運営</li> </ul> <p>&lt;補助率&gt; 2/3（補助上限額30,000千円）</p> </div> <p><b>(2) 安心・安全に妊娠・出産できる体制づくり</b></p> <p>▶ <b>妊産婦包括支援事業費</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> <b>113,400 千円</b> (D)</p> <p>産後ケア事業の利用促進など、産後うつ等を未然に防止するため、妊産婦を包括的に支援</p> <p>▶ <b>不妊治療給付等事業費</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> <b>1,186,175 千円</b> (D)</p> <p>特定不妊治療の国制度拡充（R3.1月～）に伴い、助成額を増額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>現行</th> <th>拡充後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所得制限</td> <td>夫婦の年収:730万円未満</td> <td>所得制限撤廃</td> </tr> <tr> <td>対象回数</td> <td>最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)</td> <td>子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>初回30万円、以降15万円</td> <td>初回30万円、以降30万円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>(3) 多様な保育・教育等ニーズへの対応</b></p> <p>▶ <b>保育人材等総合確保対策事業費等</b> <b>220,888 千円</b> (C)</p> <p>多様な保育・教育等ニーズに対応するため、保育の担い手となる保育士等の養成、確保、定着、資質の向上を図るとともに、病児保育の利用促進や施設等における事故予防対策等を推進</p>						現行	拡充後	所得制限	夫婦の年収:730万円未満	所得制限撤廃	対象回数	最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)	子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃	助成額	初回30万円、以降15万円	初回30万円、以降30万円
	現行	拡充後															
所得制限	夫婦の年収:730万円未満	所得制限撤廃															
対象回数	最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)	子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃															
助成額	初回30万円、以降15万円	初回30万円、以降30万円															
	(次頁に続く)																

(前頁から続く)

事業内容

目的  
対象  
方法等

事業名	内 容	予 算 額 (千円)
<b>保育人材等総合確保対策事業費</b>		<b>64,110</b>
▶ 府市連携・保育団体等との協働により、保育人材の確保・養成・定着に向けた対策を実施		
保育士修学資金等貸付事業	保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金等を貸付	(16,000)
保育士等の確保・養成対策事業	学生等に向けた保育の魅力発信、保育士資格取得支援、事故予防対策の支援等	(22,210)
職場環境改善支援事業	保育士の就業継続支援のため、保育所におけるキャリアパス導入や職場環境の改善を支援するアドバイザーを派遣	(4,400)
保育士・保育所マッチング支援事業	保育人材マッチング支援センターによる保育士の就職や定着等の支援	(15,500)
学生等への就職・キャリア形成支援相談事業 <b>新規</b>	保育士養成校での就職相談会等を通じて、専門の相談員がキャリア形成も踏まえた就職や定着を支援	(6,000)
<b>病児保育促進事業</b>	病児保育を実施するための施設整備や運営費の支援等、病児保育の受け皿拡大と広域運用を促進	<b>156,778</b>

**(4) 教育環境日本一の実現**

- ▶ **スマートスクール推進事業費** **一部新規** **714,600** 千円  
 府立学校への「生徒1人1台端末」の導入（低所得世帯等に対する端末貸出を含む）など、児童生徒の情報活用能力の向上や学習活動の充実のため、学校におけるICT利活用を推進 (H)  
 ・府立学校における生徒用1人1台タブレット端末の導入等  
 ・学校現場でのICT利活用推進に向けた支援  
 ・府立学校における教員用タブレット端末の継続整備等
- ▶ **あんしん修学支援事業補助金** **3,179,529** 千円  
 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減 (B)

**(5) その他（主なもの）**

- ▶ 児童措置費(こどものための教育・保育給付費) 12,558,382千円 (D)
- ▶ 第3子以降保育料無償化事業費 272,000千円 (D)
- ▶ 京都子育て支援医療助成費 2,322,217千円 (E)
- ▶ 高等学校生徒通学費補助金 10,838千円 (B)(G)
- ▶ 幼児教育の質向上・課題解決事業費 8,000千円 (F)
- ▶ 地域で支える家庭教育支援事業 5,200千円 (H)

担当課 ・ 担当名	① 総合政策課	企画調整係	課・担当	075-414-4341
	② 文教課	経営支援・宗教法関係 小・中・高校係		075-414-4516 075-414-4517
担当課 ・ 担当名	③ こども・青少年総合対策室	保育・子育て支援係	電話番号	075-414-4591
	④ //	母子保健係		075-414-4591
	⑤ 医療保険政策課	あんしん医療推進係		075-414-4576
	⑥ 学校教育課	幼児教育推進係		075-414-5672
	⑦ 高校教育課	修学支援係		075-414-7518
	⑧ 社会教育課	企画振興係		075-414-5884

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

府民環境部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (3)安心して子育てできる雇用環境等の創出		新規・ 継続の別	継続(一部新規)														
予算額	284,491千円		国庫	起債	その他	一般財源												
			60,003	-	諸収入 1,000	223,488												
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣旨</b> テレワーク、育休等、社会の変化の兆しを捉えて、子育てにやさしい職場環境づくりをさらに推進																	
	<b>2 事業内容</b> (1) 子育てにやさしい職場づくり事業費 <b>121,390千円</b> (A)(B)(D)(E)																	
	▶ 実践企業の拡大と価値向上 子育てにやさしい職場づくりを進める企業の気運を醸成																	
	①「子育て企業サポートチーム」による中小企業への理解促進 ②経済団体等を通じたトップセールスの実施 ③子育てにやさしい職場づくりに係る実践企業の情報発信																	
	▶ 子育てにやさしい職場づくりを「実施する」企業等への支援 (E) (多様な働き方推進事業費補助金による助成)																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>個別企業</th> <th>個別企業のグループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費</td> <td>従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円※</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table>						補助対象者	個別企業	個別企業のグループ	補助対象事業	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費	補助率	中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内	補助上限額	50万円※	100万円
	補助対象者	個別企業	個別企業のグループ															
	補助対象事業	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費															
	補助率	中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内															
	補助上限額	50万円※	100万円															
※時間単位の年休制度を導入し、かつ年休取得率10%UPを達成した場合には、補助率2/3、上限100万円にかさ上げ																		
▶ 子育てにやさしい職場づくりに資するサービスの提供企業等への支援 (E) 子連れコワーキングスペースの設置・運営などのサービスを提供する府内企業等のスタートアップを支援し、子育てにやさしい環境づくりに係る新たなビジネスモデルを創出																		
▶ 男性育休促進事業 <b>新規</b> (A) 育休の取得が企業にとってメリットとなる仕組みを構築することで、経営者の意識改革と男性社員が自ら進んで育休を取得する職場づくりを支援																		
▶ 働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援 (E) 就労環境改善や従業員の奨学金返済を支援する補助金等の活用																		
(2) STOP氷河期・学生就職応援事業費 <b>新規</b> <b>58,302千円</b> ▶ インターンシップの推進による学生の業界研究支援 ▶ 未内定者の就職支援 (D) ▶ 就職支援協定締結大学と連携した学生の府内企業への就職促進 ▶ 府内高校生の就職・定着等支援																		
(3) その他 <b>104,799千円</b> ▶ 京都ウィメンズベース事業 (24,242千円) (A) ▶ ダブルケアサポート事業 (1,428千円) (B) ▶ マザーズジョブカフェ推進費 (79,129千円) (A)(C)																		
担当課・ 担当名	(A) 男女共同参画課 企画・地域支援係 (B) こども・青少年総合対策室 母子保健係 (C) 家庭支援課 ひとり親家庭支援係 (D) 人材確保推進室 人材確保推進係 (E) 人材確保・労働政策課 人材確保企画係		課・担当  電話番号	075-414-4291 075-414-4591 075-414-4584 075-692-3232 075-414-5085														

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	妊産婦包括支援事業費【再掲】		新規・ 継続の別	新規		
予算額	113,400 千円		国庫	起債	その他	一般財源
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> コロナ禍における、妊産婦の産前・産後の不安感・負担感を軽減し、産後うつ等を未然に防止するため、妊娠から出産、子育てに至る包括的な支援を実施  <b>2 事業概要</b> <b>(1) 妊娠期を中心とした支援</b>		113,400	-	-	-
担当課 ・ 担当名	こども・青少年総合対策室 母子保健係		課・担当 電話番号	075-414-4591		



# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	きょうと健康長寿・データヘルス推進事業費		新規・継続の別	継続		
予算額	79,242千円		国庫	起債	その他	一般財源
	(うち国民健康保険事業特別会計58,927千円)		75,442	-	3,800	-
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b>					
	府民の健康寿命の延伸を図るため、健康関連データの分析結果を活用した健康づくり対策をはじめ、市町村・保健所・大学・企業・医療保険者・高齢者団体などの多様な主体が一体となって働き盛り世代や無関心層へのアプローチに取り組む					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>環境整備</b>					
	ヘルス博 Kyoto 2021の開催 (4) 健康づくりをテーマに先駆的な取組や新たな民間ノウハウの提供など、多様な主体が一堂に会する機会により効果的な取組をマッチング					6,000
	<b>働き盛り世代や健康無関心層への対策</b>					
	民間企業と連携した健康づくりの展開 (4) 民間ノウハウを活用しインセンティブを付与する健康づくり対策を実施する市町村の拡大					3,500
	なかしよく 中食世代向け健康おぼんざいの普及 (4) スーパー等で「適塩POP」、「おいしく適塩動画」を活用して惣菜等の塩分表示を実施する取組の普及					2,000
	<b>データ分析に基づく健康づくり対策</b>					
<b>拡充</b> 糖尿病重症化予防対策 (4) 人工透析が必要になることを防止するためICTを活用した京都府版糖尿病保健指導モデルを構築					15,800	
介護保険PDC A推進強化事業 (2) 高齢者の自立支援・重度化防止及び給付適正化の推進のため、PDC Aサイクルに基づく市町村の取組を支援					16,515	
あんしん安全服薬環境基盤整備事業 (3、5) 市町村における重複服薬者への取組が効果的・効率的に行えるよう、府が対象者の抽出基準など基盤となる部分を整備					5,000	
データ活用能力向上等のための人材育成研修 (4) データ活用・分析ができる市町村・保健所職員等を育成					1,500	
<b>拡充</b> きょうと健康長寿・未病改善センター事業 (1、4) 新たなデータ・体制によるデータヘルスの根拠となる健康データの収集・分析等の実施や、市町村が実施する健康増進事業への支援					28,927	
担当課・担当名	①健康福祉総務課 企画調整係			課・担当 電話番号	075-414-5908	
	②高齢者支援課 介護計画・企画係				075-414-4578	
	③医療保険政策課 あんしん医療推進係				075-414-4576	
	④健康対策課 健康長寿係				075-414-4724	
	⑤薬務課 審査係				075-414-4791	



令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継 続													
予算額	6,803,263 千円		国庫	起債	その他	一般財源											
			-	-	-	6,803,263											
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府民の健康の保持・増進を図るため、府民の医療に係る経済的な負担を軽減する</p> <p><b>2 事業概要（各福祉医療制度の予算額）</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費 (再掲)</td> <td>2,322,217</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>928,317</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,025,310</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,106,934</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>420,485</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	予算額 (千円)	京都子育て支援医療助成費 (再掲)	2,322,217	ひとり親家庭医療給付事業助成費	928,317	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,025,310	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,106,934	老人医療給付事業助成費	420,485
	事業名	予算額 (千円)															
京都子育て支援医療助成費 (再掲)	2,322,217																
ひとり親家庭医療給付事業助成費	928,317																
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,025,310																
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,106,934																
老人医療給付事業助成費	420,485																
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進係		課・担当 電話番号	075-414-4576													

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	自殺防止総合対策事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	97,515 千円		77,823	-	-	19,692
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府自殺対策推進計画に基づき、若者の自殺予防や民間団体の人材確保等の支援等の自殺対策とともに、コロナ禍における自殺対策を総合的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 <b>12,527 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生団体等と連携したいのちのメッセージ展等の開催</li> <li>・ SNS等を活用した相談・支援情報の提供等</li> <li>・ 小中高校生を対象にしたSOSの出し方教育の実施</li> <li>・ 民間団体等支援人材交流会の開催</li> </ul> <p>(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 <b>2,189 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゲートキーパーの養成</li> <li>・ 職場のメンタルヘルス向上のための研修の実施 (※)</li> <li>・ 自死遺族サポーターによる支援 等</li> </ul> <p>(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 <b>82,799 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺ストップセンターによる相談・支援の実施</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症に対応したLINE相談の実施</li> <li>・ 臨床宗教師による居場所づくりの推進</li> <li>・ 市町村が行う自殺対策事業の支援</li> </ul>					
担当課	地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進係		課・担当		075-414-4626	
担当名	人材確保・労働政策課 労働企画係 (※)		電話番号		075-414-5088	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	122,120 千円		国庫	起債	その他	一般財源
			39,750	15,000	21,320	46,050
事業内容 (目的 対象 方法等)	<b>1 趣 旨</b> 発達障害児・者への切れ目のない支援の実現に向け、保健、医療、福祉、相談等の関連分野が連携して一貫した支援を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	事業名	内 容			予算額 (千円)	
	相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施			69,400	
	医療提供体制の充実	専門医療機関における医療提供体制の充実、研修実施等			20,820	
	早期療育支援の実施等	早期発見後の事後支援を行う市町村への助成、研修実施による事後支援を行う保育士等の人材育成等			16,900	
<b>新規</b> 小児整形外科拠点整備	府立舞鶴こども療育センターにおいて、小児整形外科の治療等を充実するため医療機器を整備			15,000		
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633		

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式農福連携事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	50,000 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			16,000	-	-	34,000
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 障害者の社会参加促進と多種多世代の共生社会づくりを加速させるため、府内で広がりを見せている農福連携事業の事業所基盤の更なる拡充を図るとともに、障害者の就農人材の育成等において新たな展開を図る</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) きょうと農福連携センター事業 <span style="float:right">18,000 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ きょうと農福連携センターや府内3箇所のサテライト拠点の運営を通じて、農福連携に取り組む事業所からの相談受付、専門家の派遣等を行うとともに、人手不足の農業者側のニーズに対応した事業所とのマッチングを実施</li> <li>・ 農福連携事業所の経営基盤を強化するため、コロナ禍での他産業との連携促進や、製品開発・販路拡大等を促進</li> </ul> <p>(2) 京都式農福連携補助金 <span style="float:right">28,000 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに農福連携に取り組む事業所、障害者の社会参加や地域課題に積極的に取り組む事業所並びに6次産業化に取り組む事業所に対する助成</li> </ul> <p>(3) 農福連携キャリアパス事業 <span style="float:right">4,000 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農福連携キャリアパス制度(チャレンジ・アグリ認証)基礎課程の運用</li> <li>・ 農福連携事業所間の人材交流と現場のニーズに合わせたチャレンジ・アグリ認証の実践課程を実施</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	障 害 者 支 援 課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4596		

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	260,000 千円 (うち2月補正予算60,000千円)		国 庫	起 債	その他	一般財源
			173,332	85,000	-	1,668
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<b>1 趣 旨</b> 障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成					
	<b>2 事業内容</b>					
	整備内容		補助率等		予定箇所数	
	施設の定員増を図るための整備		国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		2箇所	
防犯対策等に伴う整備		対象経費の3/4		3箇所		
非常用自家発電設備等の防災・減災対策		対象経費の3/4		1箇所		
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633		

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	93,146千円		国庫	起債	その他	一般財源
			33,714	-	-	59,432
事業内容 (目的 対象 方法等)	<b>1 趣 旨</b> 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術活動及びスポーツ活動の普及・振興を推進する					
	<b>2 事業内容</b>					
	事 項			内 容		予算額(千円)
	障害者文化芸術振興事業			きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大		39,025
	障害者スポーツ振興事業			全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等		31,207
			パラリンピック・パワーリフティング協議のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等		10,914	
			<b>新規</b> 東京オリパラ開催の機運を捉え、障害者スポーツへの府民理解を進めるため、障害の有無に関わらずともに楽しめる体験型イベントやオンライン運動会を開催		12,000	
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係			課・担当 電話番号	075-414-4603	



# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	災害時要支援者コミュニケーション支援事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	4,000 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			2,000	-	-	2,000
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 平成30年7月豪雨等の教訓を踏まえ、府内各地域の避難所において要支援者にきめ細かく対応するための取組を支援する</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 補助対象事業</b> 障害者や高齢者などの要支援者が避難所生活を送る上での課題を市町村が避難訓練の実施等により洗い出した上で、課題解決のために必要となるコミュニケーション支援や移動支援等に係る備品整備を支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>&lt;整備備品(例)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション、情報伝達支援 ヒアリンググループ、拡大鏡、電光掲示板 等</li> <li>・ 移動支援 車いす牽引レバー 等</li> <li>・ その他(プライバシー確保) 災害用プライベートルーム 等</li> </ul> </div> <p><b>(2) 補助率等</b> 補助交付先 市町村 補助対象経費 1箇所当たり25万円以内 補 助 率 1/2</p>					
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係		課・担当 電話番号	075-414-4603		

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	アルコール等依存症対策総合支援事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）														
予算額	6,565千円		国庫	起債	その他	一般財源												
			4,875	-	-	1,690												
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 令和2年度中に策定（予定）の「京都府依存症等対策推進計画（仮称）」に基づき、アルコール健康障害やギャンブル等依存症などの依存症等対策を総合的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発生 予防</td> <td> <b>一部新規</b> 府民啓発  <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発資材の作成・配布</li> <li>自助グループと連携したセミナー等の開催</li> <li>学生啓発リーダー養成</li> <li>ギャンブル等事業者と連携した啓発</li> </ul> </td> <td>2,290</td> </tr> <tr> <td>                     相談窓口 の連携  <ul style="list-style-type: none"> <li>各種相談窓口機関等が情報共有などを行う「依存症等対策連携会議（仮称）」の開催</li> </ul> </td> <td>500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">進行・ 再発 予防</td> <td>                     人材育成  <ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者の国主催研修の受講等</li> </ul> </td> <td>500</td> </tr> <tr> <td> <b>新規</b> 早期発見・ 早期支援 体制づくり  <ul style="list-style-type: none"> <li>依存症専門医療機関の医師等による内科へのコンサルテーション派遣</li> <li>依存症を早期に発見・介入し、専門医療・社会復帰へつなげる手順（SBIRTS（エスバーツ））の研修会の開催</li> <li>自助グループ等による依存症相談の実施</li> <li>司法関係者と医療関係者等の依存症問題の合同セミナーの開催</li> </ul> </td> <td>3,275</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	内 容	予算額 (千円)	発生 予防	<b>一部新規</b> 府民啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発資材の作成・配布</li> <li>自助グループと連携したセミナー等の開催</li> <li>学生啓発リーダー養成</li> <li>ギャンブル等事業者と連携した啓発</li> </ul>	2,290	相談窓口 の連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>各種相談窓口機関等が情報共有などを行う「依存症等対策連携会議（仮称）」の開催</li> </ul>	500	進行・ 再発 予防	人材育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者の国主催研修の受講等</li> </ul>	500	<b>新規</b> 早期発見・ 早期支援 体制づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>依存症専門医療機関の医師等による内科へのコンサルテーション派遣</li> <li>依存症を早期に発見・介入し、専門医療・社会復帰へつなげる手順（SBIRTS（エスバーツ））の研修会の開催</li> <li>自助グループ等による依存症相談の実施</li> <li>司法関係者と医療関係者等の依存症問題の合同セミナーの開催</li> </ul>	3,275
	区 分	内 容	予算額 (千円)															
発生 予防	<b>一部新規</b> 府民啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発資材の作成・配布</li> <li>自助グループと連携したセミナー等の開催</li> <li>学生啓発リーダー養成</li> <li>ギャンブル等事業者と連携した啓発</li> </ul>	2,290																
	相談窓口 の連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>各種相談窓口機関等が情報共有などを行う「依存症等対策連携会議（仮称）」の開催</li> </ul>	500																
進行・ 再発 予防	人材育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者の国主催研修の受講等</li> </ul>	500																
	<b>新規</b> 早期発見・ 早期支援 体制づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>依存症専門医療機関の医師等による内科へのコンサルテーション派遣</li> <li>依存症を早期に発見・介入し、専門医療・社会復帰へつなげる手順（SBIRTS（エスバーツ））の研修会の開催</li> <li>自助グループ等による依存症相談の実施</li> <li>司法関係者と医療関係者等の依存症問題の合同セミナーの開催</li> </ul>	3,275																
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 認定・精神係		課・担当 電話番号	075-414-4732														

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	199,804千円		76,775	-	5,750	117,279
事業内容 〔 目的対象方法等 〕	<b>1 目的</b> 厳しい状況にあるひとり親家庭等の子どもの見守りの強化などを行い、ひとり親家庭等が安心して暮らしていけるようサポートする					
	<b>2 内容</b>					
	区分・内容					予算額 (千円)
	<b>きょうとこどもの城づくり事業</b> 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施					160,735
	<b>きょうと子ども食堂【再掲】 拡充</b> 子ども食堂の開設と運営を支援(月1回以上実施) (開設費:20万円/1箇所 運営費:1万1千円/日(上限150日)) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため運営費の補助単価を1万円/日⇒1万1千円/日に引き上げ					(23,480)
	<b>こどもの居場所【一部再掲】 拡充</b> ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、最大30万円/箇所の加算 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために係る経費について、最大10万円/箇所の加算					(122,795)
	<b>未来づくりサポーター</b> 若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援					(2,600)
	<b>こどもの城ネットワークの強化 拡充</b> 団体が継続して事業に取り組めるように、ネットワークを構築するための会議を開催するとともに、団体への食材提供、ボランティアの募集及び人材育成等を実施 ・高齢者支援団体と連携し、意欲のある高齢者等をこどもの城事業の担い手としてマッチングを実施 ・開設後間もない団体のスキルアップや新規団体養成のため、子ども食堂やこどもの居場所等での短期実習等を実施					(11,860)
<b>ひとり親家庭自立支援センター事業 拡充</b> ひとり親家庭の方に対してジョブパーク及びマザージョブカフェ等と連携した就労相談の実施等 ・相談体制を強化するため、心理カウンセラーの配置を継続(R2.12～)					39,069	
担当課・担当名	家庭支援課 ひとり親家庭支援係			課・担当 電話番号	075-414-4584	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	4,356,017千円 (うち母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計460,845千円)	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		336,830	36,356	430,239	3,552,592	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 目的</b> すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進					
	<b>2 内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>(1) 「家庭の養育力」を高め、未来を守る</b>					<b>3,640,374</b>
	<b>私立高等学校あんしん修学支援事業(再掲)</b> (①) 修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減					(3,179,529)
	<b>母子父子寡婦福祉資金貸付金</b> (③) 母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施					(460,845)
	<b>(2) 「学校の教育力」で未来を守る</b>					<b>528,782</b>
	<b>京都市「学力向上教育サポーター」事業</b> (④) 「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へのきめ細かな支援を実施					(187,240)
	<b>小学生個別補充学習実施事業</b> (④) 学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまづきを解消するため、個別補充学習を実施					(27,407)
	<b>府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業</b> (⑤) 高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施					(1,000)
<b>いじめ防止・不登校支援等総合推進事業</b> (④⑤) 児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置・派遣					(305,135)	
<b>幼児教育の質向上・課題解決事業</b> (④) 幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育アドバイザーの配置等を実施					(8,000)	

		区分・内容 (丸数字は担当課)	予算額 (千円)
		<b>(3) 「地域力」で未来を守る</b>	<b>186,861</b>
		<b>きょうとこどもの城づくり事業</b> 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施	<b>183,661</b>
		<b>きょうと子ども食堂【再掲】</b> <span style="float:right"><b>拡充</b> (3)</span> 子ども食堂の開設と運営を支援(月1回以上実施) (開設費:20万円/1箇所 運営費:1万1千円/日(上限150日)) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため運営費の補助単価を1万円/日⇒1万1千円/日に引き上げ	(23,480)
		<b>こどもの居場所【再掲】</b> <span style="float:right"><b>拡充</b> (3)</span> ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、最大30万円/箇所の加算 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る経費について、最大10万円/箇所の加算	(122,795)
		生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした学習支援や生活習慣の改善等の支援 <span style="float:right">(2)</span>	(10,160)
		<b>地域未来塾</b> <span style="float:right">(6)</span> 学習が遅れがちな中学生等を対象に、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援	(9,766)
		<b>フリースクール</b> <span style="float:right">(4)</span> 府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	(3,000)
		<b>未来づくりサポーター【再掲】</b> <span style="float:right">(3)</span> 若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援	(2,600)
		<b>こどもの城ネットワークの強化【再掲】</b> <span style="float:right"><b>拡充</b> (3)</span> 団体が継続して事業に取り組めるように、ネットワークを構築するための会議を開催するとともに、団体への食材提供、ボランティアの募集及び人材育成等を実施 ・高齢者支援団体と連携し、意欲のある高齢者等をこどもの城事業の担い手としてマッチングを実施 ・開設後間もない団体のスキルアップや新規団体養成のため、子ども食堂やこどもの居場所等での短期実習等を実施	(11,860)
		<b>家庭教育アドバイザーの配置</b> <span style="float:right">(6)</span>	<b>3,200</b>
		「子育て世代包括支援センター」等と連携し、子育て等に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕			
担当課 ・ 担当名	① 文 教 課 経 営 支 援 ・ 宗 教 法 人 係 ② 地 域 福 祉 推 進 課 生 活 就 労 ・ 自 殺 対 策 推 係 ③ 家 庭 支 援 課 ひ と り 親 家 庭 支 援 係 ④ 学 校 教 育 課 指 導 第 1 係 " " 指 導 第 2 係 " " 人 権 教 育 室 ⑤ 高 校 教 育 課 指 導 第 2 係 ⑥ 社 会 教 育 課 企 画 振 興 係	課・担当 電話番号	075-414-4516 075-414-4621 075-414-4584 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5822 075-414-5852 075-414-5884

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・警察本部

事業名	児童虐待総合対策事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	157,810千円		74,826	-	1,000	81,984
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> すべての子どもが健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>(1) 未然防止</b> (①・②) ・養育上課題のある家庭を対象とした個別相談支援 ・地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営 ・虐待防止のための広報・啓発 ・市町村の子育て世代包括支援センターの設置・運営を支援					<b>49,974</b>
	<b>(2) 早期発見・早期対応</b> (②) ・国の総合強化プランを踏まえた児童福祉司等の増員 <b>拡充</b> ・全国虐待情報共有システム(国整備)の稼働に伴う府システムの改修 <b>新規</b> ・児童相談所における法的対応機能の強化 ・児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修等体制強化 ・児童虐待・DV防止連携推進員を婦人相談所に配置					<b>62,991</b>
	<b>(3) 再発防止</b> (②) 虐待を行った保護者へのカウンセリングや支援プログラムの実施					<b>4,620</b>
	<b>(4) 自立支援</b> (②) 児童養護施設等退所者への相談支援等					<b>35,225</b>
<b>(5) 市町村機能・連携強化</b> (②・③) ・虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)を市町村に派遣 ・児童相談所・警察・市町村の連携強化のための研修会・会議実施					<b>5,000</b>	
担当課・担当名	① こども・青少年総合対策室 ② 家庭支援課 ③ 警察本部			母子保健係 家庭福祉係 捜査第一課	課・担当 電話番号	075-692-3443 075-414-4582 075-451-9111 (内線4131)

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費		新規・継続の別		継 続									
	予 算 額	197,266 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源								
			21,548	-	-	175,718								
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<b>1 趣 旨</b> 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を実施													
	<b>2 事業内容</b>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予 算 額 (千 円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①)  <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul> </td> <td align="right"><b>30,228</b></td> </tr> <tr> <td> <b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②)</li> <li>事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③)</li> <li>サイバーパトロール等の実施 (④)</li> <li>アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑥)</li> </ul> </td> <td align="right"><b>19,811</b></td> </tr> <tr> <td> <b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤)  <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置</li> <li>SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施</li> </ul> </td> <td align="right"><b>147,227</b></td> </tr> </tbody> </table>					項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)	予 算 額 (千 円)	<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①) <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul>	<b>30,228</b>	<b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②)</li> <li>事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③)</li> <li>サイバーパトロール等の実施 (④)</li> <li>アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑥)</li> </ul>	<b>19,811</b>	<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤) <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置</li> <li>SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施</li> </ul>	<b>147,227</b>	
	項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)	予 算 額 (千 円)												
<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業費</b> (①) <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の寄り添い型支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul>	<b>30,228</b>													
<b>(2) 少年非行防止対策事業費等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②)</li> <li>事業者・住民・行政との協働による万引きや自転車盗等の抑止活動等を推進 (③)</li> <li>サイバーパトロール等の実施 (④)</li> <li>アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑥)</li> </ul>	<b>19,811</b>													
<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業費</b> (④・⑤) <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うためのスクールサポーターの配置</li> <li>SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的・効果的なサイバーパトロールの実施</li> </ul>	<b>147,227</b>													
担 当 課 担 当 名	① 家 庭 支 援 課 非行少年・ひきこもり対策係 ② 社 会 教 育 課 社 会 教 育 主 事 (以下、警察本部) ③ 生 活 安 全 企 画 課 犯 罪 抑 止 対 策 室 ④ 少 年 課 少 年 サ ポ ー ト セ ン タ ー ⑤ 〃 少 年 事 件 特 別 捜 査 隊 ⑥ サイバー犯罪対策課 ネットトラブル対策係		課・担当 電 話 番 号		075-414-5598 075-414-5882 (代)075-451-9111 (内線3411) (内線713-581) (内線3071) (内線3251)									

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	ひきこもり自立支援総合事業費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予 算 額	250,491 千円		75,301	-	-	175,190
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> ひきこもりからの自立を促進するため、より身近な市町村域での相談体制の構築や学齢期からの早期支援、社会適応訓練や就労支援等を総合的に実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	<b>(1) 市町村相談体制構築支援</b> (3)					<b>5,000</b>
市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医（家庭支援総合センター）の配置による相談支援体制の強化						
<b>(2) 早期支援</b>					<b>112,067</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援</li> <li>・ ひきこもりの家族を支える家族教室等の実施</li> <li>・ 個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援</li> <li>・ ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施</li> <li>・ ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施</li> <li>・ 不登校児童生徒支援拠点の整備</li> <li>・ 府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成</li> <li>・ SNSを活用した相談体制の構築</li> </ul>					(3) (2) (5)	
<b>(3) 社会復帰支援</b>					<b>133,424</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施</li> <li>・ 生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援</li> <li>・ 比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施</li> <li>・ 就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施</li> <li>・ 福祉的支援から就労準備支援への接続を強化し、オンライン等を活用した相談・研修等により、個々人の希望や適性に応じた就労支援を実施</li> </ul>					(3) (1) (2) (4)	
担 当 課 ・ 担 当 名	① 地域福祉推進課	生活困窮・自殺対策推進係	課・担当  電話番号		075-414-4621	
	② 障害者支援課	認 定 ・ 精 神 係			075-414-4732	
	〃	福祉サービス・障害児支援係			075-414-4596	
	③ 家庭支援課	非行少年・ひきこもり対策係			075-414-5598	
	④ 人材開発推進課	人 材 開 発 企 画 係			075-414-4872	
	⑤ 学校教育課	企 画 振 興 係	075-414-5831			



# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

府 民 環 境 部  
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	そ の 他	一 般 財 源		
予 算 額	27,251 千円		8,695	-	-	18,556
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	<b>(1) 相談窓口</b> (2)					<b>7,382</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DV相談支援センター(府南部・北部)の運営</li> <li>・ DV専用電話相談の実施</li> <li>・ 夜間・休日相談窓口の設置運営</li> <li>・ 婦人相談員の配置・研修(二次被害防止)</li> <li>・ 市町村相談員等に対する研修</li> <li>・ 法律相談窓口の設置運営</li> </ul>					
	<b>(2) 専門的指導の確保</b> (2)					<b>2,797</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心理療法士によるカウンセリング</li> </ul>					
	<b>(3) 一時保護機能</b> (2)					<b>6,752</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一時保護委託先の確保</li> <li>・ 保育士の配置</li> <li>・ 同伴児童への学習支援</li> <li>・ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援</li> <li>・ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施</li> </ul>					
	<b>(4) 被害者の自立支援</b>					<b>7,669</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立支援グループワークの実施</li> <li>・ 加害者更生プログラムの実施</li> <li>・ 通訳の派遣(外国人被害者への対応)</li> <li>・ 診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等)</li> <li>・ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用</li> <li>・ 一時保護所退所者・同伴児童支援</li> </ul>						
<b>(5) 協力機関の連携・協力</b> (1・2)					<b>1,610</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営</li> <li>・ 生活保護等の円滑な適用</li> <li>・ DV相談支援センター機能の広報啓発</li> </ul>						
<b>(6) 啓 発</b> (1)					<b>1,041</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DV啓発カードの作成・設置</li> <li>・ 啓発講座</li> </ul>						
担 当 課	① 男 女 共 同 参 画 課 企 画 ・ 地 域 支 援 係		課 ・ 担 当		075-414-4291	
担 当 名	② 家 庭 支 援 課 家 庭 福 祉 係		電 話 番 号		075-414-4582	

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	19,968 千円		9,797	-	-	10,171
事業内容 （目的対象方法等）	<p><b>1 趣旨</b> 性暴力被害者の心身の負担軽減と回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指すため、行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携して被害直後から総合的な支援(医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等)を提供するワンストップ相談支援センター(京都SARA)を運営</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) センター運営 <span style="float: right;">17,327 千円</span>                      ・ 相談対応支援員による相談や同行支援、中高、大学等への講演を実施</p> <p>(2) 公費負担による経済的支援、弁護士相談の充実 <span style="float: right;">1,831 千円</span>                      ・ 産婦人科等の受診における初診料、処置、検査及びカウンセリングに要する医療費を支援                      ・ 弁護士相談に係る費用の一部を支援</p> <p>(3) 相談対応支援員ステップアップ講座の開催 <span style="float: right;">500 千円</span>                      ・ 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後の心身のケアや医療・司法等関係機関の支援をコーディネートする支援員のスキルアップを図るとともに二次受傷防止対策を実施</p> <p>(4) 連携・検証会議の実施、広報啓発 <span style="float: right;">310 千円</span>                      ・ 医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体、行政等が一体となり、切れ目ない被害者への支援を行うためのネットワーク構築                      ・ リーフレット等により、中高、大学等を中心に啓発</p>					
担当課・担当名	家庭支援課 家庭福祉係			課・担当 電話番号	075-414-4582	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・継続の別		継続	
予算額	29,069 千円		国庫	起債	その他	一般財源
	3,140		-		14,425	11,504
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 歯科専門職人材育成研修事業</p> <p>① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p>② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(2) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(3) 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等の歯科保健活動や、事業所訪問歯科健診・保健指導を実施</p> <p>(4) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問歯科診療に対応できる人材の養成</li> <li>・ 地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催</li> <li>・ 多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</li> <li>・ ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 健康長寿係			課・担当 電話番号	075-414-5686	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	難病対策総合推進事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	1,880,987 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			918,613	-	9,767	952,607
事業内容  ( 目 的 対 象 方法等 )	<b>1 趣 旨</b>					
	難病医療法に基づく医療費助成制度の運営、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容				予 算 額 (千 円)	
	<b>医療費助成制度の運営</b>					
	難病医療費助成制度の運営 指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減				1,824,027	
	<b>医療体制整備</b>					
	重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進 重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設備整備支援や、難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進				6,932	
	<b>療養生活支援</b>					
	在宅難病患者に対する療養支援の推進 難病患者・家族の療養支援及び医療体制を含めた地域での支援体制の構築				18,988	
在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進				16,418		
難病患者団体の活動の推進 患者団体への支援を通じ、難病患者との連携と交流を促進				1,350		
<b>相談支援</b>						
難病相談・支援センター 府市共同で難病患者・家族や支援者に対する相談支援、講演会、研修及び啓発等を実施				【府市協調】	13,272	
担当課 ・ 担当名	健 康 対 策 課 疾 病 対 策 係			課・担当 電話番号	075-414-4736	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	280,126千円		104,931	-	58,738	116,457
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進する					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容					予算額 (千円)
	<b>予防・早期発見</b>					
	こども胃がん予防ピロリ菌根絶 高校生等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成					17,306
	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開					1,700
	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発					10,202
	100万人がん検診啓発の推進 ・スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発					8,184
	がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進					8,841
	<b>新規</b> 健康づくり(がん予防)推進員 企業における健康づくりや健(検)診の受診勧奨					1,000
	<b>新規</b> 肺がんデジタル化推進事業 肺がん検診の二次読影拠点の追加配備を行い、府内全域で二次読影ができる体制を整備					8,701
	<b>医療体制整備</b>					
	がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成					158,050
	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築					9,500
	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施					27,472
<b>相談・患者支援</b>						
総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営					23,620	
小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)に係る経費の助成					4,750	
<b>推進体制</b>						
がん対策推進府民会議の運営					800	
担当課	健康対策課			健康長寿係	課・担当	075-414-4724
担当名	"			がん対策係	電話番号	075-414-4739

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	134,239 千円		10,555	-	-	123,684
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      新型インフルエンザ等が発生した場合に、感染拡大を可能な限り抑制し、府民の生命及び健康を保護するとともに、生活及び経済に及ぼす影響を最小にするため必要な対策を講じる</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 検査体制等の整備 <span style="float: right;">21,111 千円</span></p> <p>保健環境研究所等における検査資材の確保や検査機器の機能保持、医療従事者に優先的に予防接種(特定接種)を実施するための登録、研修・啓発等の実施</p> <p>(2) 備蓄薬等の更新 <span style="float: right;"><b>臨時</b> 113,128 千円</span></p> <p>使用期限が切れる抗インフルエンザ薬(タミフル、リレンザ及びラピアクタ)やインフルエンザ対策資材(マスク等)の購入</p>					
担当課・担当名	健康対策課 感染症対策係			課・担当 電話番号	075-414-4734	

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	147,058 千円		73,791	-	-	73,267
事業内容 (目的対象方法等)	<p><b>1 趣 旨</b> ウイルス性肝炎（B型、C型）について、感染の予防や早期発見、早期かつ適切な治療による病状の進行防止等を図るため、総合的な肝炎対策を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 肝炎医療費助成事業 <span style="float:right">133,914 千円</span> B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成</p> <p>(2) 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業 <span style="float:right">1,788 千円</span> 肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費助成</p> <p>(3) 肝炎ウイルス検査等強化事業 <span style="float:right">2,653 千円</span> 保健所、医療機関における無料肝炎ウイルス検査の実施</p> <p>(4) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 <span style="float:right">300 千円</span> 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成</p> <p>(5) 肝炎コーディネーターの養成 <span style="float:right">250 千円</span> 肝炎に関する正しい知識の普及や受検促進のために、医師、看護師、薬剤師、行政職員など多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成</p> <p>(6) 肝疾患相談センターの運営等 <span style="float:right">8,153 千円</span> 肝炎に関する相談支援体制の充実</p>					
担当課・担当名	健康対策課 がん対策係			課・担当 電話番号	075-414-4739	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
	予算額	1,699,232千円	国庫	起債	その他	一般財源
			-	-	594,576	1,104,656
事業内容 (目的 対象 方法等)	<b>1 趣旨</b> 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター(KMCC)」を活用し、オール京都体制で総合的な医師確保対策を推進					
	<b>2 事業内容</b>					
	区 分 ・ 内 容					予算額(千円)
	<b>(1) オール京都体制での医師確保</b>					<b>1,334,786</b>
	① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援					(29,761)
	② 中堅医師の確保 ・ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ・ 「特命病院助教」の設置 (26,880) <府立医科大学>					(61,230)
	③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>					(79,381)
	④ 若手医師の確保 <府立医科大学>					(837,142)
	⑤ 医師等「働き方改革」支援事業 <b>新規</b> ・ 医師の働き方改革に関する取組みを行う医療機関を支援					(293,500)
	⑥ 臨床研修プログラム審査等の実施					(772)
	⑦ 医師偏在の解消に向けた包括的な診療体制構築事業 <b>新規</b> ・ 地域で不足する診療科の医師を配置し、複数病院間で勤務する仕組みを構築(令和3年度は舞鶴地域の麻酔科で対応)					(33,000)
	<b>(2) 地域医療を担う若手医師の育成</b>					<b>183,328</b>
	① 中北部医師確保緊急対策 ・ 中北部地域で専門研修を充実させるための指導経費や研修費を支援					(18,500)
	② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除					(17,000)
	③ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進					(8,500)
④ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与					(102,000)	
⑤ 小児整形外科専門医育成 <府立医科大学> ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築					(37,328)	
<b>(3) 地域における人材育成及び産科医療の確保</b>					<b>181,118</b>	
① 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組に対する支援					(87,000)	
② 産科医等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援					(84,418)	
③ 在宅医療・地域医療対応人材の育成 ・ 在宅医療や地域医療に特化した研修プログラムにより、在宅医療・地域医療を志す医師を養成					(9,700)	
担当課 ・ 担当名	(2(1)②(一部)・③・④、2(2)⑤) 大学政策課 大学政策係 (上記以外) 医療課 医療人材確保係			課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4716	



# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療施設設備整備助成費		新規・ 継続の別	継 続												
予 算 額	215,647 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源										
			127,319	87,000	-	1,328										
事業内容  ( 目 的 対 象 方法等 )	<b>1 趣 旨</b>															
	良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保し、また、医療施設における患者の療養環境等の充実、災害時の医療施設の機能を維持するための医療施設・設備等の整備に対して助成															
	<b>2 事業概要</b>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>予算額 (千 円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療提供体制施設整備等事業</td> <td>地域災害拠点病院施設整備事業等</td> <td>22,004</td> </tr> <tr> <td>医療施設等設備整備事業</td> <td>へき地医療拠点病院の設備整備等</td> <td>126,987</td> </tr> <tr> <td>医療提供体制推進事業</td> <td>共同利用施設設備整備事業等</td> <td>66,656</td> </tr> </tbody> </table>					事 項	内 容	予算額 (千 円)	医療提供体制施設整備等事業	地域災害拠点病院施設整備事業等	22,004	医療施設等設備整備事業	へき地医療拠点病院の設備整備等	126,987	医療提供体制推進事業	共同利用施設設備整備事業等
事 項	内 容	予算額 (千 円)														
医療提供体制施設整備等事業	地域災害拠点病院施設整備事業等	22,004														
医療施設等設備整備事業	へき地医療拠点病院の設備整備等	126,987														
医療提供体制推進事業	共同利用施設設備整備事業等	66,656														
担当課 ・ 担当名	医 療 課 地 域 医 療 係		課・担当 電話番号	075-414-4744												

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	37,417千円		-	-	37,417	-
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 北部地域の看護師確保・定着を図るため、北部地域の病院等での看護実習の受入等を強化し、人材確保を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 看護師確保対策協議会の開催 <span style="float: right;">855千円</span> 医師会、看護協会、学校養成所等による協議会を開催し、北部地域の看護師確保の取組を推進</p> <p>(2) 看護学生北部地域実習受入促進事業 <span style="float: right;">36,562千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーディネーター、連絡調整員の配置</li> <li>・ 新人研修・実習指導者研修の実施</li> <li>・ 臨地実習及び実習指導者講習会参加に要する経費を助成</li> <li>・ 南部の教員及び学生と北部地域医療機関との交流を実施</li> <li>・ 看護師等修学資金北部特別枠の設置</li> <li>・ 北部地域での就職・就学フェスタの開催</li> </ul>					
担当課・担当名	医療課 医務・看護係			課・担当電話番号	075-414-4754	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	救急・医療ほっとライン事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	48,000 千円		-	-	28,000	20,000
事業内容  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     目的 対象 方法等                 </div>	<p><b>1 趣 旨</b> 救急医療及び小児救急医療電話相談窓口の設置により、子どもから高齢者まで、すべての年代の府民の緊急時の相談に対応</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 救急安心センター事業 <span style="float: right;"><b>20,000 千円</b></span>                      在宅医療の充実と救急医療機関等の負担軽減を図るため、医師・看護師等による助言や医療機関の案内、在宅医療制度の案内等を24時間対応で行う電話相談窓口を開設                      (令和2年10月開設)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     相談窓口電話番号 #7119                      相談受付時間 24時間対応                 </div> <p>(2) 小児救急医療電話相談事業 <span style="float: right;"><b>28,000 千円</b></span>                      夜間・休日・早朝など病院が開いていない時間帯に、子どもの急病・怪我や育児に関する保護者の不安を解消するため、小児科医や看護師等による電話相談事業を実施</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     相談窓口電話番号 #8000(※)                      相談受付時間 平日・日曜・祝日 午後7時～翌朝8時                      土曜(祝日除く) 午後3時～翌朝8時                 </div>					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 地 域 医 療 係			課・担当 電話番号	075-414-4744	

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> <b>洛南病院建替整備事業費</b>		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	257,780 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		19,347	166,000	71,322	1,111
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 施設の老朽化や精神科ニーズの多様化に対応するため、児童思春期、薬物依存症、重症うつ病、医療観察法対応等の新たな機能を備えた施設整備に向けた実施設計を実施</p> <p><b>2 事業内容</b> 病棟建替に係る実施設計</p> <p><b>3 今後のスケジュール（予定）</b> 令和3年度 実施設計  令和4年度～ 建設工事</p>				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4743	

# 令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	23,158 千円		1,780	-	1,970	19,408
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 食の安心・安全情報発信 <b>319 千円</b> リスクコミュニケーション等の実施により、府民の食に対する不安を解消するとともに、「食の府民大学」講座の充実により、府民の「食」に関する学習環境を整備するなど、府民の食の選択力向上を図る</p> <p>(2) 食品衛生監視指導 <b>10,433 千円</b> 食品衛生法改正に伴うHACCP(ハサップ)による衛生管理の制度化を踏まえ、事業者に衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保する</p> <p>(3) 食品検査 <b>3,684 千円</b> 府内に流通している食品等の検査を行い、定期的に結果を公表して食の安心・安全を確保する</p> <p>(4) 遺伝子組換え食品検査 <b>3,682 千円</b> DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより食の安心・安全を確保する</p> <p>(5) 拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 <b>3,510 千円</b> GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保する</p> <p>(6) 食品表示パトロール <b>1,530 千円</b> 産地偽装など食品表示に関する事件が発生する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより違反事実に対処し、食の安心・安全を確保する</p>					
担当課 担当名	(2)(2)・(3)・(4)・(5) 生活衛生課 食品衛生係		課・担当		075-414-4773	
	(2)(1)・(6) 農政課 食の安全・食育係		電話番号		075-414-5656	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費		新規・ 継続の別	継 続						
予 算 額	12,349 千円		国 庫	起 債	その他	一般財源				
			971	-	-	11,378				
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、P T A・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総 合的に推進									
	<b>2 事業内容</b>									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                     薬物乱用防止対策推進 事業費 (10,407千円)                 </td> <td> <b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b>                      ・若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)   <b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b>                      ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①)                      ・教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)   <b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進</b>                      ・P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 (①)   <b>危険ドラッグ取締対策の推進</b>                      ・危険ドラッグ検査体制の確保 (①)                 </td> </tr> <tr> <td>                     薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)                 </td> <td> <b>きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b>                      ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 (①)   <b>家族プログラムの実施</b>                      ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 (①)                 </td> </tr> </tbody> </table>		項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)	薬物乱用防止対策推進 事業費 (10,407千円)	<b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b> ・若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)  <b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b> ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①) ・教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)  <b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進</b> ・P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 (①)  <b>危険ドラッグ取締対策の推進</b> ・危険ドラッグ検査体制の確保 (①)	薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)	<b>きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b> ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 (①)  <b>家族プログラムの実施</b> ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 (①)		
項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)									
薬物乱用防止対策推進 事業費 (10,407千円)	<b>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施</b> ・若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)  <b>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化</b> ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたキャンペーン、P T A向け研修会等の実施 (①) ・教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)  <b>「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進</b> ・P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 (①)  <b>危険ドラッグ取締対策の推進</b> ・危険ドラッグ検査体制の確保 (①)									
薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)	<b>きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営</b> ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 (①)  <b>家族プログラムの実施</b> ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 (①)									
担 当 課	① 薬 務 課	薬 物 対 策 ・ 企 画 係	課 ・ 担 当	075-414-4786						
担 当 名	② 保 健 体 育 課	健 康 安 全 教 育 指 導 係	電 話 番 号	075-414-5872						